

令和2年度 第44回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦況用紙

33

男子 3回戦

会場 小瀬スポーツ公園体育館 Aコート

チーム名

チーム名

香川中央	36	[18	-	11]	22	利府
			18	-	11			
			-		-			
			-		-			
			-		-			
			7mTC					

先手を取ったのは香川中央。東藤、高木の連打などでいきなり4連取、利府はタイムアウトで流れを変えたいところだったが奏功せず、なおも東藤、小田がたたみかけた香川中央が11分過ぎまでに10-2と完全に主導権を握る。しかし、利府もGK関の好セーブから鈴木、加藤、渡辺の連打などで5連取、一気に3点差に追い上げる。それでも香川中央は、サイドやポストなどから着実に加点し、18-11と再び引き離して前半を折り返す。

後半開始から香川中央が3連取でそのまま突き放すかと思われたが、利府も3連取で粘る。10分過ぎから香川中央が東藤のポスト、山田のサイドなどで加点すれば、利府も渡辺の4連打で応戦、必死に追い上げるが、21分過ぎから7連取で締めくくった香川中央が36-22で利府を下し、準々決勝進出を果たした。

令和3年 3月26日

記載者氏名 辻 昌彦